

# 2009年7月22日 奄美大島皆既日食 感想

原田 千恵美 (1979 太陽)

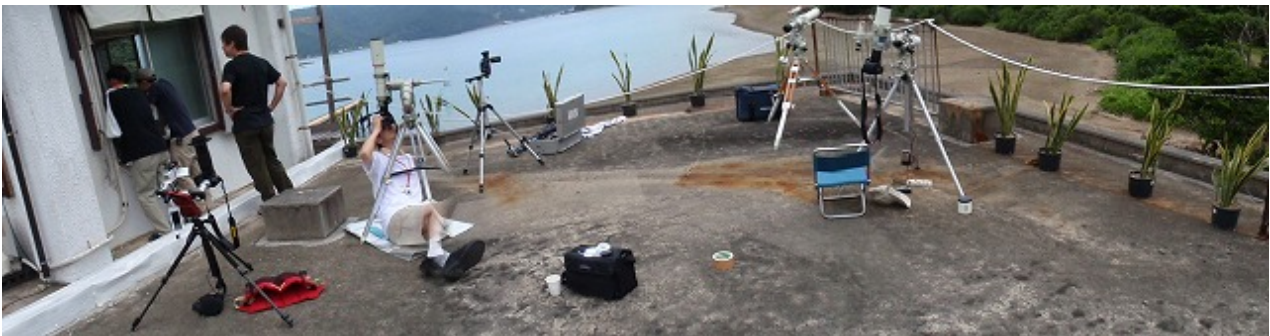
今回、昔馴染みの皆様に声をかけて頂き、奄美大島の皆既日食を観る機会を得ることが出来ました。はじめに、ツアーの手配、宿の手配諸々に力を尽くして下さった諸先輩方にこの場を借りてお礼を申し上げます。

私はこれまでに皆既日食を幾度か経験したものの、何れも天候には恵まれず（観光には常に恵まれましたが）悲しい思いをしておりました。但し、今回は第一接触、第二接触、第三接触を確認する事が出来、何より拍手まで出来た事が、私の中では此れまでにない感動でした。

準備した機材は、以下のスナップ用デジカメと以前から持っている双眼鏡です。

1. OLYMPUSμ1020（7倍ズーム）
2. フィルター ND8(2枚)、ND400(1枚)（以前 Nikon で使用していたもの）
3. PENTAX 双眼鏡 7×50 7.1°

デジカメには当然フィルターが接続出来ない為、手でかざしての撮影です。下段左は皆既40分程前の10時12分頃の撮影で、多分 ND400 と ND81枚を重ねて使用したと思います。薄曇りで光が拡散しておりボヤけているものの、今時のカメラはココまで撮れるかと感動しました。第二接触の9分前頃から第三接触までは動画で撮影しました。ダイヤモンドリングやコロナこそ観る事が叶いませんでしたが、暗くなって行く様子や、明け方の鳥「リュウキュウアカショウビン」の澄んだ鳴き声、それから皆の歓声と拍手で終わる感動の十数分です。



7/21: 皆既前日のリハ-サル風景(ルーフバルコニーのため、広いしハブの心配も無く大満足でした)



7/22 10:12 撮影



宿の前のプライベートビーチ



「てっちゃん」の鶏飯丼

三脚に乗せた状態でのデジカメ撮影では、ディスプレイがカメラの背面に有る為、無理な姿勢で首が辛かった事が反省点です。首枕を準備するか、ディスプレイの角度を変えられるカメラがお勧めです。

それからお勧めをもう一つ、奄美大島名物、鶏飯(けいはん)。ご飯に具財を乗せて鶏ダシスープをかけて頂きます。絶品ですので機会があればご賞味ください。東京でも食べられます。

先日、会社の仲間に「日食ハンター」と言われ、お酒もまわっていた事もあって非常に良い気分になりました。次回のイースター島或いは次々回のケアンズでは、皆様と供に凱旋帰国できる事を心から願っております。

以上